

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2023～2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 英樹
幹事 石川 泰隆
会報委員長 岡田 行永

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3211回例会プログラム

[当年度 = 9 回目；当月 = 2 週目]

2023年（令和5年）9月12日（火）
職場例会 於：へきなんたんトピア
および碧南火力発電所

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

11:45～〈食事〉

- 12:30 1. 点鐘……〈会長〉
2. 開会宣言
3. ロータリーソング斉唱……我等の生業
4. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
5. 会長挨拶並びに会長報告
6. 幹事報告
7. 出席報告
8. 委員会報告
9. ニコニコボックス報告
10. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(9/18) ……休会（法定休日）
(9/25) ……

卓話 「麹菌の可能性について」

講師 株式会社バイオック

代表取締役社長 村井裕一郎 様

(紹介者 中川 耕児 会員)

2. クラブフォーラム……………〈司会：職業奉仕委員会〉

13:00～「ゼロエミッション火力の実現について」

JERA 碧南火力発電所

所長 谷川 勝哉 様

(紹介者 近藤 純子 会員)

11. 謝辞
12. 諸事ご案内……………〈職業奉仕委員長〉
13:30 13. 点鐘……〈会長〉

13:30
～15:00 バスに乗車して見学

ゲ ス ト

青少年交換学生 エマ・オリビア さん
ホストファミリー 加藤由美子 さん

青少年交換学生 エマ・オリビア さん

出 席

会員総数 96名 出席免除 26名
出席義務者+免除者の内例会出席者 79名
欠席 23名 出席率 70.89%
前々回（8/28）の修正出席率 100%

幹 事 報 告

1) 9月のロータリーレートは、1ドル146円となりました。

会長あいさつ

加藤 英樹



本日は中部電力パワーグリッドの武田会員のご紹介でここ碧南火力発電所に参りました。後ほど碧南火力発電所の谷川所長様にも卓話をして頂きます。ご両名には大変お世話になります。どうぞよろしくお願い致します。

ここ碧南火力発電所は多くの先輩方にとっては2度目の訪問になると思います。以前にお越しになったのは、2008年、塚本幸夫会長の年です。あれから15年が経ちました。常に世界最高峰の技術で、より進化している碧南火力発電所を改めてお楽しみ頂けたらと思います。

ところで、私自身が初めてお邪魔した中部電力の施設は杉浦世志朗会長の時の武豊発電所のメガソーラー武豊でした。東日本大震災後にお邪魔したので隣にある古い火力発電所が稼働しており、その施設も拝見しました。本当に騙し騙し、そして慎重に稼働されているのだなと感心しましたし、私たちの生活が安定するために本当に多くの努力がなされているのだと感心致しました。

また、弊社が太陽光発電の固定買取制度を活用して発電を始める時も、受電のための設備を投資して頂き開通できた事を覚えています。電圧変化により停電リスクが高まるために常に細やかな発電に心掛けている事もお聞きしました。

新幹線で精密機器の充電をする時も電圧等が必ずしも安定していないので注意が必要ですが、家庭や工場に来ている電気には何の問題がないように管理して頂いています。

当たり前に通っている電気にもっと感謝をしないといけないといつも思っています。

以前テレビで高圧電線の管理を極寒の冬に山奥で、吹雪の中している映像を見た事もあります。本当に大変なお仕事だと思いました。そのような厳しい環境でも維持管理のお仕事をして頂いている人がいるから我々の元に電気が来ているのだと感謝しています。

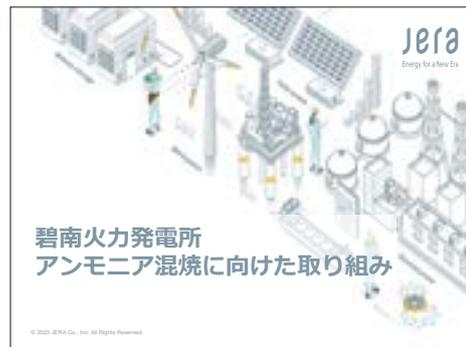
ただ、最近の電力価格には頭を痛めています。安定した安心できる電力を供給して頂いている事、そのための努力と比べたら大したことはないなと思っています。

本日の卓話並びに発電所の見学楽しみにしております。

クラブフォーラム

「ゼロエミッション火力の実現について」

講師 JERA 碧南火力発電所
所長 谷川 勝哉 様



碧南火力発電所とは

- 愛知県豊田市に位置する、日本最大の石炭火力発電所
- 1991年10月01号稼働開始以来、中部地域の電力安定供給に貢献
- 碧南火力発電所の年間発電電力量 約300億kWh
 - ⇒ 愛知県内約半分の電力量
 - ⇒ 2021年10月18日 碧南火力発電所運転開始30周年
 - ⇒ 2020年12月 7日 碧南火力発電所累計発電電力量 7,000億kWh達成

	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機
定格出力	705kW	707kW	705kW	1007kW	1007kW
総定格出力	石炭専焼 (最大バリエーション)				
運転開始	1991年10月18日	1992年6月12日	1993年4月22日	2001年11月8日	2002年11月8日



JERAゼロエミッション2050 日本版ロードマップ

- JERAは、2020年10月13日にゼロエミッション2050のロードマップを公表
- 火力としては、「非効率石炭火力の停廃止」「アンモニア混焼」「水素混焼」
- 再生可能エネルギーとしては、「洋上風力の開発促進」「蓄電池の導入支援」

